

地元生産者より感謝の気持ちを込めたおくりもの。

やまぐち ふるさと良品



山口市ふるさと納税マガジン
vol.17



File 34 鴻雪園

山口のお茶の魅力を
伝えたい

File 35 きれん製菓

変わらぬ味を
次世代につなぐ



ちょうどいい渋みで何にでも合う山口のお茶の魅力を
オリジナルブレンドやスイーツで若い世代にも伝えていきたい。



昭和24年4月、創業当時の店舗（駅通り）

「山口のお茶の素晴らしさを伝えたい。お茶の価値をもっともっと高めたい」。
山口市で約70年の歴史を持つ老舗「お茶の鴻雪園」は、
令和元年秋に店舗を移転し、卸売業から小売業へと業態を転換。
挑戦し続ける高津一社長に、山口のお茶にかける想いをお聞きしました。

鴻雪園

山口市後河原163
Tel:083-921-1717
[営業時間] 平日 12:00~17:00
土日祝 10:00~17:00
[定休日] 毎週火曜日、第2・4月曜日
<http://www.kousetsuen.co.jp>

お茶の葉を想像させるグリーンがメインカラーのキッチンカー。提供するのは緑茶やほうじ茶、玄米茶などスタンダードなお茶各種と、ソフトクリームやフルート、ラテなど豊富なスイーツ系。夏はかき氷、冬はぜんざいも販売。特に人気なのが、もちもちの「粒わらび餅」が入ったドリンク（写真右上）。グリーンティー、煎茶ラテ、ほうじ茶ラテの3種類あり、温冷いいずれも用意。「土日、祝日を中心に、山口県内各地で開催されるイベントに出店しています。見かけたらぜひお立ち寄りください（高津さん）」。



老舗専門店がおすすめするセット



**鴻雪園の
ハーブティーセット** 常温

ほうじ茶ルイボスティーバッグ 20g(2g×10個)
緑茶レモングラスティーバッグ 20g(2g×10個)
緑茶カモミールティーバッグ 20g(2g×10個)
緑茶ローズマリーティーバッグ 20g(2g×10個)

寄附額 9,000円 [申込番号 D-240]

約70haの広大な茶畠、藤河内茶園で丹精こめて育てられた「山口茶」と、厳選したハーブをブレンドした、ハーブティーのセットです。



何にでも合う山口のお茶。
その素晴らしさを伝えるために
「お茶の鴻雪園」は歩み続ける

昭和28年創業、約70年の歴史を持

つ「お茶の鴻雪園」。令和元年 店舗を

山口市後河原へ移転し、これまでの卸

売業から小売業へと業態を転換した。

せせらぎが聞こえてくる一の坂川沿いの

新店舗は、大正時代の建物をリノベー

ションしたもの。周囲の景観と相まって

心地いい雰囲気を醸している。ここでは

山口茶をはじめとするお茶の販売のは

か、煎茶ラテや抹茶ソフトラテといつたお茶

を使ったドリンク・スイーツも多岐提

供。移転から2年経った現在では、観

光客から地域住民まで幅広く愛される

人気店として定着している。「移転前

は本町に本社兼工場を構え、大量にお

茶を製造していましたが、時代に合わ

なくなってきたら感じていました。

何かを変えなければいけないと思い、

まずは昔やっていたソフトクリームの販

売を復活させ、平成29年にはキッチン

カーでの出張販売もスタートしました

と語る社長の高津一さん。キッチンカー

では店舗とほぼ同じメニューを提供し、

何を変えるべきか迷いました。

まずは昔やっていたソフトクリームの



原料も配分も製造方法も開発当時から一切変えず、黙々と作り続けることで「愛される味」を守り、つないでいく。

[左]販売開始当時から変わらないという、ほのぼのとした山の風景が描かれた包装紙には、「第25回全国菓子大博覧会農林水産大臣賞受賞」の文字が。受賞を機に、山口県を代表する銘菓の一つとして知られる存在となった。賞味期限は製造から30日間。遠方でも安心して味わえることから、「山焼きだんご」ファンは全国に拡大中。

[右]次々とできあがる「山焼きだんご」。昔は串に刺す作業も、きな粉をまぶす作業も、全て職人が一本一本手作業で行なっていたといふ。「大変ありがたいことに、販売当初に比べて出荷数はぐんと増え、手作業ではとても追いつけなくなりました。ただ、完全に職人の手を離れたわけではなく、現在も要所要所は人の目と熟練の技でしっかりと作っています」と喜連さん。「できたてを味わいたい」とわざわざ工場まで足を運ぶお客さまもいるそう。

現在の「山焼きだんご」だ。
素朴な味から単純な製造工程を想像しがちだが、実は生地を落ち着かせるため一晩寝かせ、完成までに2日間を要するという。「今でも開発当時の原料、配分、製造方法を貢いでいます。どんなに時代が変わっても変わらぬ味を提供し続けるのが私たちの使命。何十年後かに再び口にしたときに『懐かしい』と思ってもらえるよう、この味を守り続けます」。実際に、修学旅行で秋吉台に来た人が、40代、50代になれば、懐かしむように買いに来られることが少なくないという。「パッケージのデザインも当時と同じですから、皆さん『そうそう、これこれ!』といった感じで手に取られています」と喜連さんは嬉しそうに話してくれた。

ピーク時には1日に2万本を製造していた「山焼きだんご」だが、現在はコロナ禍の影響を受け、製造数は随分と減った。「創業以来、初めての危機かもしません。それでも、この味を求めてくださるお客様がいる限り、喜連さんは今日も白い作業着に身を包み、仕込みへと向かう。



きれん製菓

【本社・工場】山口市大内千坊6丁目11-10
Tel:083-925-5522
<http://www.kiren.co.jp>

きれん製菓の始まりは、初代の喜連勝さんが山口市大市町で開いた和菓子店。工場がある同市大内に会社を移転した後も、1993年まで創業の地でようかんや最中、まんじゅうなど生菓子を販売していた(写真左)。現在は、2つの直営店「秋芳洞入口店(写真右)」と「山口宇部空港店」のほか、サービスエリアやキヨスク、スーパーなど山口県内に100を超える取扱店をもつ。「お土産のイメージが強いですが、普段から食べてもらえると嬉しいです(喜連さん)」。

幅広い世代に親しまれる「ふるさとの味」



きれん製菓のお菓子

山口銘菓セット 常温

*東北以北、沖縄・離島への発送不可
寄附金額 8,000円
申込番号 E-116



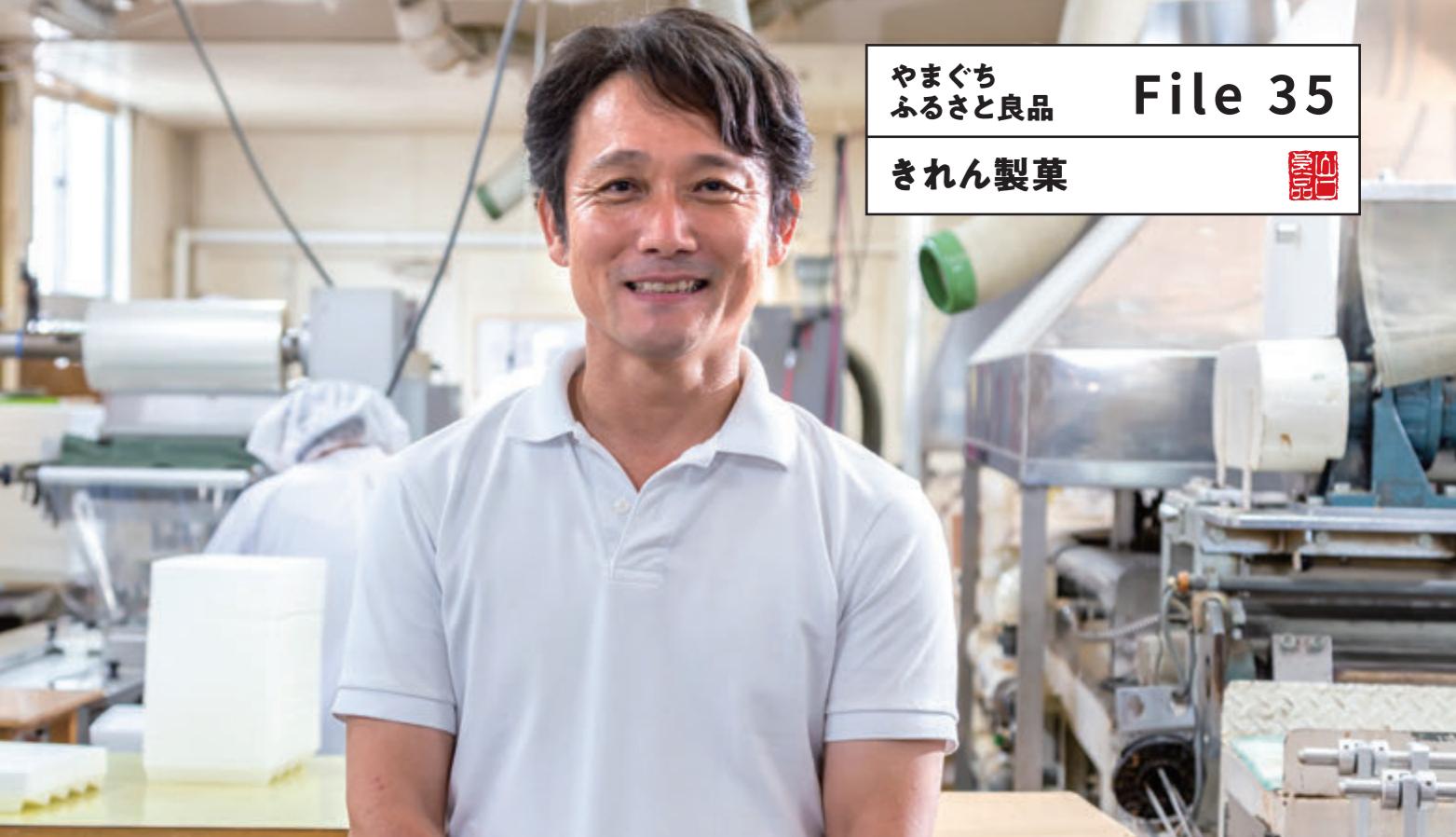
山焼きだんご 常温

24串入
*東北以北、沖縄への発送不可
寄附金額 5,000円
申込番号 E-021

40串入
*北海道、沖縄・離島への発送不可
寄附金額 8,000円
申込番号 E-115

5串入×10袋
*北海道への発送不可
寄附金額 10,000円
申込番号 D-239

農林水産大臣賞受賞。柔らかいお餅にきな粉をまぶした、昔ながらの味です。



きれん製菓



変わらぬ味を次世代につなぐ

山口県の人気観光スポット、秋吉台の土産物として知られる「山焼きだんご」は、販売開始から約50年、変わらぬ素朴なおいしさで多くの人々から愛され続けています。製造元「きれん製菓」の喜連裕二さんに、商品への想いやこだわりをお聞きしました。

**きれん製菓 代表取締役
喜連 裕二さん**

昔ながらのおいしさをそのまま次世代につなぎたい
山口県の代表的な観光スポットの一つ、秋吉台の定番土産として知られる「山焼きだんご」は、昭和47年の販売開始から現在に至るまで、老若男女を問わず多くの人に食されてきたロングセラー。その魅力は、程よい甘さで食べやすいサイズのもちもち団子に、香ばしいきな粉がたっぷりとかかったところからくる。その可愛らしさも愛される理由だ。



3つ連なった
一口サイズ、もちもちの
団子に香ばしいきな粉がたっぷり!

夫たちは秋吉台の自然の恩恵を受けて育った自慢のもち米で作る、きな粉たっぷりの団子を弁当として持参し、一つだけ残しておいて、山の神にお供えしてから山を降りるのが慣習だったそうですね。秋吉台の慣習を伝えられる、きな粉団子なら誰にでも親しまれるからと商品にすることを決め、名前を「山焼きだんご」にしたそうです」と喜連さんは。もち米、水飴、砂糖、きな粉を原料に、誰もがおいしいと感じる味を目指し、何度も試作を繰り返したという。そして、基本の味が決まった後は、一年を通じて同じおいしさを提供するため、気温や湿度によって配分や蒸す時間、練る時間をわずかに調整するなど、さらに試作を重ねていった。その苦労の結果、ようやくたどり着いたのがへ



菓子がない、せっかく来てくださった方に旅の思い出の品を何か用意したいと、2代目である私の父、喜連博が初代の力を借りながら一緒に開発したと聞いています」と、現社長で3代目の喜連裕二さんが開発に至った経緯を教えてくれた。

開発にあたり、2代目がモチーフに選んだのは、春に秋吉台で行われる野焼き行事「山焼き」に農夫たちがさげてややいサイズのもちもち団子に、香ばしいきな粉がたっぷりとかかった、ど

山口市ふるさと納税 寄附金の使いみち

全国各地からたくさんのご寄附をいただき、ありがとうございます。

皆様からいただいた寄附金は、山口のまちをより良くしていく、「5つのまちづくり」のために
大切に活用させていただいています。



産業活力・地域雇用を
創出する
**「働く・起業
なら山口」の
まちづくり**



快適な住環境を
整備する
**「安心安全」の
まちづくり**



山口の個性を高め、
暮らしを楽しむ
**「文化・スポーツ・
観光なら山口」の
まちづくり**



生涯にわたって
元気に暮らす
**「健康長寿」の
まちづくり**



将来を担う
子供たちを育む
**「教育・子育て
なら山口」の
まちづくり**

寄附金活用事業のご紹介



将来を担う子供たちを育む **「教育・子育てなら山口」の まちづくり**

課題

保育所や放課後児童クラブなどの保育サービスに対するニーズの増加とともに、年齢や学年別入所希望者の偏在等により、待機児童が発生している状況です。こうした状況を解消するため、区域や年齢を考慮した保育サービスの量を確保する取組が必要です。

(一例) //

待機児童の解消や保育サービスの量の確保を進めます。



認可保育施設の整備に対する支援や放課後児童クラブの整備を行ったことで、認可保育施設の定員が248人、放課後児童クラブの定員が240人拡大しました。今後も計画的に施設整備等を行うことにより、さらなる定員拡大を図っていきます。

山口市を応援して やまぐちの“イイもの”を もらっちゃおう!



▼こちらもぜひご覧ください▼

ふるさと納税
「ふるさとやまぐち寄附金」
フェイスブックページ



返礼品を決める

寄附を申し込む

返礼品を受け取る

寄附金受領証明書を受け取る

税金の控除を受ける

返礼品を選ぶには.....

①カタログから

カタログ添付のハガキまたは電話、FAX、Eメールでお申し込みいただけます。

②ふるさと納税ポータルサイトから

ふるさと納税 山口市 検索



スマートフォンの方は
こちらのQRコードを
読み取ってアクセス!
(「ふるさとチョイス」にアクセスします。)

寄附ができるポータルサイト

- ふるさとチョイス
- 楽天ふるさと納税
- ふるさとプレミアム
- 三越伊勢丹ふるさと納税
- ふるなび
- auPAYふるさと納税
- ANAふるさと納税

カタログ請求も隨時受け付けております。

【お問い合わせ】山口市ふるさと産業振興課

〒753-8650 山口県山口市龜山町2-1 Tel:083-934-2941 Fax:083-934-2650
E-mail:info@sight-yamaguchi.jp